



## 「おためし立地チャレンジナガノ」 事業化第5号が誕生しました！

令和4年度「おためし立地チャレンジナガノ」で長野県が支援し、市町村と企業をマッチングしたプロジェクトの中から、事業化第5号が誕生しました。

### 事業化第5号のプロジェクト概要

■シンガポール発のベンチャーで地方創生等に取り組む Japan Navi Group と、大田市、そして長野県立大学による産学官の取組。「大自然がはぐくむ『水』をまちのブランドに」を活動ミッションとし、海外をターゲットにした大田市のファンづくり・観光客誘致を目指したプロジェクト。

今年度は、長野県立大学の学生8名が Japan Navi Group のインターン生として参画し、三者連携により、シンガポールの有名インフルエンサーとコラボしたファムトリップ（\*）の実施や、SNSを活用した大田市の海外ブランディングなどに取り組みます。

※ファムトリップ・・・モニターツアーの一種。観光地の誘致促進のため、現地を視察するツアー

### キックオフイベントの様子

■令和5年8月26日(土)に、キックオフイベント開催。

関係者挨拶のほか、本プロジェクトに参加する学生が、「大田市の魅力を見つけて、海外へ発信していきたい」などと意気込みを語りました。



※長野県立大学、大田市、学生、Japan Navi Group  
による記念撮影



※本プロジェクトへの意気込みを語る学生



長野県立大学  
THE UNIVERSITY OF NAGANO



### おためし立地 チャレンジナガノとは

- ・市町村と県内外の企業をマッチングすることで、長野県内の新産業の創出、雇用の増加、付加価値の高い先進的ビジネスの創造につなげ、地域に企業が根付くことを目指すという新しい企業立地のモデルとして推進する事業です。
- ・令和4年度は10市町村の地域課題に対して、県内外の51者から115件の解決策の提案が寄せられ、市町村と提案企業のマッチングを行いました。

おためし立地  
チャレンジナガノ/HP



事業化第1号：諏訪市×(株)NAVICUS×アンテナ(株)、第2号：白馬村×SWAT Mobility Japan×アルピコ交通(株)×(株)BIPROGY、第3号：辰野町×(株)バイタルリード、第4号：中野市×(株)おてつたび

確かな暮らしを守り、  
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0  
～大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために～

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)

担当：産業労働部 産業立地・IT振興課  
立地振興係 吉田、柳澤

電話：026-232-0111（代表）内線2922  
026-235-7193（直通）

E-mail ritti@pref.nagano.lg.jp